



富士見市立学校がめざす授業

- ・学習のめあてが明確で、子どもが話し合い考え、主体的・対話的な授業
 - ・子ども自身が「わかった」⇒「できた」と実感できる授業
 - ・授業で学んだことを自分の言葉でまとめ、振り返ることのできる授業
- 各学校ではそれぞれの課題解決に向けた学校研究を通して、教育委員会では実践的な授業研究会を通して、教員の授業力を高めるとともに、子どもたちに学ぶことの楽しさを体験させ、自ら進んで学習のできる子どもの育成を目指していきます。

基礎学力の定着・向上のために

- ・小学校基礎学力定着支援員、中学校学習支援員、すこやか支援員のさらなる効果的な活用を目指し、支援員を対象とした研修会を実施し、基礎学力の定着及び授業の支援を図ります。
- ・全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査の結果に基づく検証改善サイクルを確立し、各校の課題解決に向けた支援を行い、児童生徒一人ひとりの学力の向上を図ります。
- ・各学校の実情に応じて、補習授業協力者を有効的に活用することで、きめ細かく個に応じた指導を行い、学習意欲を継続させ、基礎学力の定着を図ります。

家庭における学習習慣の確立のために

- ・学力向上プロジェクトチームにおいて作成した「5daysチャレンジ」を活用し、家庭と学校が連携を図り、子どもたちの学力向上の基礎である基本的な生活習慣の確立を図るとともに、自主的に学習ができる子どもの育成を目指します。
- ・家庭学習応援事業として、小学校5年生を対象とした「サタデースクール☆ふじみ」を、中学校3年生を対象とした「イブニングスクール☆ふじみ」を開講し、学習習慣の確立を支援します。

教員の指導力向上のために

- ・教員指導力向上研修や英語指導力ブラッシュアップ研修及び、県教育局義務教育指導課との連携事業を実施し、児童生徒が「主体的・対話的で深い学び」となる授業を展開できるよう指導力を高めます。
- ・「富士見スタンダード」(国語、算数・数学、体育)を活用し、教員の授業力の向上を図ります。
- ・若手教員育成指導員を小学校に配置し、若手教員の授業、学級経営等を支援します。

豊かな心、健やかな体の育成のために

- ・道徳教育プロジェクトチームによる富士見市独自の教材開発や、教材を活用した授業研究会を実施します。
- ・体力向上推進委員会による新体力テストの分析の取組や授業研究会等を通し、健やかな体を育成します。
- ・学校給食センターと連携し、子どもたちが健全な心と体を培う食育を推進します。

読書活動の充実のために

- ・市中央図書館と連携・協力し、学校司書への研修会を計画・実行します。
- ・富士見市読書月間を11月に設け、読書活動を推進します。